

松江の暮らし世界に発信

脚本家・作家

田淵久美子

松江の「雅」
世界にアピールを

松江市

上定昭仁市長

セツの生き方
新時代の道標に

松江を愛した文豪・

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)と

その妻セツに光を当てた小説「ヘルンとセツ」。

二人の出会いから文学作品に結実するまでを

ドラマチックに描いた脚本家・田淵久美子さんと、

松江市の上定昭仁市長が、

作品や松江の魅力テーマに語り合いました。

撮影地:小泉八雲旧居(松江市北堀町)



田淵久美子

(たぶち・くみこ)

益田市出身、脚本家・作家。2002年に放映されたNHK連続テレビ小説「さくら」で橋田壽賀子賞受賞。NHK大河ドラマでは、08年の「篤姫」、11年の「江〜姫たちの戦国〜」を手がける。エッセイに「女の道は一本道」(小学館)など、小説に「美女と男子」(NHK出版)など。2017年より、女性の生き方を支援する「女塾」の塾長を務める。最新作は「ヘルンとセツ」(同)。

市長 ドラマ化されれば、多くの方に松江を知ってもらえる機会になります。セツという女性の生き方が私たちに勇気を与え、次の時代にどうあるべきかという示唆に富んだドラマになると期待しています。新しい時代の道標が見つかるのではないのでしょうか。

市長 私たちの生きる現代に、大きな示唆を与えてくれる作品ですね。

田淵 セツにはあくなき好奇心があったと思います。ハーンは文豪と評価されますが、私は人間ハーンを描きたかったんです。好きな女性にいいところをみせたいという人間の血を通わせました。

市長 セツはハーンに怪談を聞かせ、生活を支えながら作品をともに作り上げています。セツがいなければ、「怪談」は生まれなかったでしょう。外国人と会うことが珍しい時代に、しかも全国に比べて保守的な松江のまっすぐ、ハーンを受け入れ結婚に至ったセツの決断力には目を驚かします。

市長 執筆された際、一時的に体調を崩されたとお伺いしました。

田淵 小説の後半に差し掛かると、左目が痛くなり、気づいたらハーンと同じ目になっていました。今は治りましたが、実はそういうことがよくあるんです。

大文豪を陰で支えた妻・セツ
田淵 1983年に放映されたドラマ「日本の面影」を見て、ハーンを支えたセツという人物にドラマを感じていました。事を成した男性の陰には必ず女性がいます。ただその女性に光が当たるとは少ないんです。私はセツを書きたいと思いました。ただ、資料が残っていません。それは、言い方を変えると創作できるということだと思います。その人たちの生き方や思いを、今を生きる私の目で、今を生きる人たちに届くメッセージとして伝えられる面白さがあります。今回は孝行を尽くしハーンにほれ込むセツの気持ちを徹底的に想像しました。

市長 本市が2月に策定した観光戦略プランでは、そのコンセプト「Authentic Japan MATSUE」(ホンモノの日本があるまち松江)としました。確かにシンガポールや米国で暮らしたからこそ松江の魅力が世界に誇れるものだと思信しました。それを

田淵 松江は「雅(みやび)」があります。それを今まで外にアピールしてきていないんですよ。上定市長は外から松江を見た経験に基づき、松江のすばらしさに気づいたということですね。

市長 まさに今、松江にも光が当たり始めています。東日本大震災や新型コロナウイルスの流行があつて、家族や地域のつながりの大切さに皆が気づきました。リモートワークが可能になる一方で、物理的に会うことの意味がわかりました。そんな中、松江には、家族や地域を大切にしている昔ながらの日本が残っています。

市長 39年前に思いついたけど、ドラマ化に向けて何度チャレンジしてもだめでした。小説を書き上げたことで、いよいよ光が当たるとは思っています。

本物の日本が残る松江
田淵 39年前に思いついたけど、ドラマ化に向けて何度チャレンジしてもだめでした。小説を書き上げたことで、いよいよ光が当たるとは思っています。



上定昭仁

(うえさだ・あきひと)

松江市出身。島根県立松江南高校から九州法政大学を経て、1995年、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)に入行。国土交通省、シンガポール駐在、人事部、社長秘書などを歴任し、2017年4月から松江事務所長を務めた。19年6月、米州法人CEO(最高経営責任者)に就任。20年12月に日本政策投資銀行を退職。21年4月から松江市長。(現職)

市民の皆さんと共有し、海外にも発信していきたいですね。

「ヘルンとセツ」
新時代の道標に

田淵 私も23歳でドイツに留学し、外から日本を見ました。この経験がなければ、日本のことはわからなかったと思います。それから、日本の感覚、すばらしさをどう表現するかに心を砕いてきました。私にとってのテーマは日本と女性です。ずっと日本をどう描くか、日本とは何かという思いをもつて作品を手掛けてきました。今回はそのひな形として「ヘルンとセツ」という作品で世に問いました。

市長 海外では率直な物言いをします。山陰独特のほのめかす文化や行間を読む所作は奥ゆかし上品です。一方で、時として外交的になって自慢したり挑戦することも必要です。本市が現在取り組んでいる「MATSUE起業エコシステム」は、産官学金の連携で新しいビジネスモデルを生み出す仕組みをつくるもので、松江でチャレンジできる環境を整えます。ハーンの唱えた「オープンマインド」の精神につながる、チームワークを活かした積極的な取り組みです。



小泉八雲記念館(松江市奥谷町)にて小泉凡館長から収蔵品について説明を受ける田淵さんと市長。小泉八雲記念館にはセツの遺品も収蔵されている。



読者プレゼント

田淵久美子さんのサイン本プレゼント

限定1名様



松江市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

松江市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。